

取扱い

●作動油

- 粘度グレードISO VG32～68相当の石油系作動油を使用してください。
- 比例圧力制御弁は粘度範囲15～400mm²/s [cSt]、油温範囲-15～70℃の両条件を満たす範囲で使用してください。比例流量制御弁及びサーボ弁は粘度範囲16～200mm²/s [cSt]、油温範囲-5～70℃の両条件を満たす範囲で使用してください。
- 作動油の汚染は、弁の故障および寿命低下の原因になりますので、作動油の汚染管理には十分注意し、汚染度は比例圧力制御弁はNAS12級以内、比例流量制御弁及びサーボ弁はNAS9級以内を保つようにしてください。

●周囲温度、相対湿度

- 周囲温度-5～50℃、相対湿度0～90%の範囲で使用してください。

●フィルタ

- 比例圧力制御弁は25μm以下、比例流量制御弁は10μm以下のラインフィルタを使用してください。

●取付け、保守

- 比例圧力制御弁は、比例ソレノイドの鉄心が水平になるように、比例流量制御弁は、スプール軸が水平になるように取り付けてください。
- 弁の取付面は、表面粗さを1.6a以上、平面度公差0.01mm以上に仕上げてください。
- 弁のガスケット用Oリングは、Oリング硬さHs90を使用してください。
- 弁からタンクへの管路は、タンク内の油面の下まで入れてください。

●タンク、ドレンポート配管

- タンク、ドレンポートには常に油が満たされるように配管してください。
- タンク、ドレンポートには許容背圧以上のサージ圧力が発生しないようにしてください。

●ソレノイド空気抜き

- 全領域で安定した比例制御を行うため、エア抜きねじを緩め、最上部箇所より空気を含んだ油が出てこなくなるまで空気抜きを十分に行い、比例ソレノイドの鉄心内に油を充満させてください。

●適用ドライバ

- 各機種に記載しています専用ドライバを使用してください。